

SNSで話題、米国発祥ラケットスポーツ ピックルボール 体験して

西宮市の中学校部活動の地域展開（地域移行）「プレみや」に、交流サイト（SNS）で人気を集める米国発祥のスポーツ「ピックルボール」のクラブがある。プレみやでは唯一の専門クラブで、小学6年生と中学1年生を対象に練習会を開いている。初心者でもすぐにラリーが楽しめるのが魅力という。

（潮海陽香）

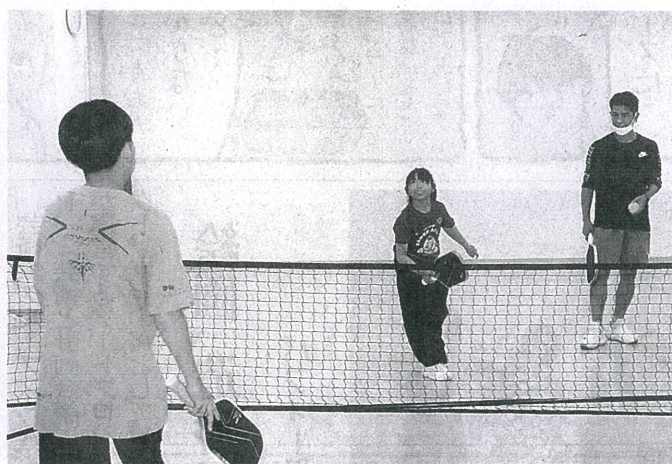
「プレみや」で専門クラブ

ピックルボールは、バドミントンと同じ広さのコートで、卓球のラケットより一回り大きい「パドル」を使い、穴の空いたプラスティック製のボールを打ち合う。手軽に始められ、体への負担も少なく、年齢を問わず楽しむことができる。

1965年に米国で生まれたスポーツで、日本では現在、SNSを中心に話題となっている。イベントや大会を開く企業「ピックルボールワン」（東京）によると、競技人口は約33万人で、昨年から約7倍に増えたという。

西宮市では今年2月、スポーツクラブの運営や阪神甲子園球場などでグッズ販売を手がけるウエルネス阪神（同市）が「ラフィットピックルボールクラブ」を発足。もともと大人向けに教室を開いていたが、小学生向けに立ち上げた。同

初心者もラリー楽しみやすく



ピックルボールを楽しむ参加者ら
〓 西宮市甲子園町

参加者全員が初心者だったが、すぐに打ち合いができるようになり、ラリーを続けて楽しんだ。試合が終わると、パドルのグリップを軽く突き合わせるピックルボール流のあいさつで、健

阪神
ブカツ
@地域

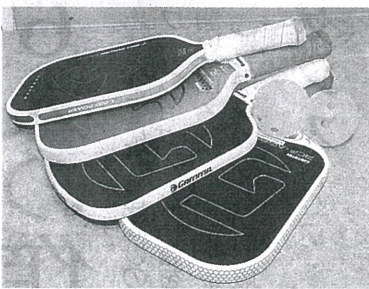
相階押

闘をたたえ合った。

甲子園浜小6年の井川香斗さん（11）は「ボールがラケットに当たった時の『パコン』という音が気持ちいい」。同小6年の浦本しずくさん（12）は「ラリーが続いて楽しい。いい運動になるので中学生になっても続けたい」と笑顔だった。

プレみやが本格始動する今秋以降は、近甲子園中（古川町）で週4、5回、練習をする予定。楽しく体を動かすことが目的のため、外部の大会に出場しないという。鍋木さんは「まずは気軽に体験してもらい、楽しさを知ってほしい」と呼びかけている。

今月は水曜が午後5時から、木、金曜は午後6時45分から甲子園プラス（甲子園町）で練習を行っている。窓口のタイガースフィットネスクラブラフィット ☎ 0798・40・5050



ピックルボールのパドル（ラケット）とボール

神戸（阪神版）2026. 7. 11